

継続事業評価シート(対象:H28年度実施事務事業)

H29年度評価

事務事業名	指定文化財等保護管理事業					事務事業コード	01802
部 名	生涯学習部	課 名	生涯学習	係 名	文化財保護係	部課コード	120500

1. 事業概要

総合計画コード	3411	3412			
事業年度	年度 ~ H 年度		事業類型	<input checked="" type="radio"/> ソフト事業	<input type="radio"/> ハード事業
法令等の義務付け	<input type="radio"/> 法令等(市条例・要綱等を除く)で義務付けられている事業 <input checked="" type="radio"/> 義務と任意の両方を含んでいる事業 <input type="radio"/> 任意(市条例・要綱等を含む)の自治事務		<根拠法令等(法律、条例、要綱など)> 文化財保護法・埼玉県文化財保護条例・朝霞市文化財保護条例・柵塚古墳歴史広場設置及び管理条例・湧水代官水管理要綱・朝霞市文化財保護事業費補助金交付要綱		
めざす目的成果	市内にある国・県・市指定文化財の適切な保護及び管理が行われている。				
事業内容	広沢の池の維持・管理を行う。 柵塚古墳歴史広場の運営・管理を行う。 二本松を管理する。 湧水代官水の維持・管理を行う。 その他の指定文化財の管理を行う。				
事業手法	<input type="checkbox"/> 市の完全な直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託等(請負、負担金、交付金等を含む) <input type="checkbox"/> 市民等との協働 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 広沢の池や柵塚古墳歴史広場、二本松、湧水代官水の管理については業務委託を行い、柵塚古墳歴史広場維持管理については、一部市民ボランティアにより実施した。 【補助金】文化財保護事業費補助金				

2. 実施結果

H28年度の事業の実施内容		柵塚古墳歴史広場・湧水代官水の施錠・掃除・整備等、広沢の池の整備及び二本松の保護管理を行った。柵塚古墳歴史広場の維持管理については、一部市民ボランティアにより実施。				
		単位:千円	H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算見込	
投入コスト	a 事業費[イ]~[ホ]		8,486	8,783	8,461	
	財源内訳	[イ]国庫支出金				
		[ロ]県支出金				
		[ハ]地方債				
		[ニ]その他				
		[ホ]一般財源	8,486	8,783	8,461	
b 人件費		6,962	8,061	8,061		
総コスト(a 事業費 + b 人件費)		15,448	16,844	16,522		
投入労働量	常勤職員等(人工)		0.95 人	1.10 人	1.10 人	
	一般職非常勤職員等(時間)		0 時間	0 時間	0 時間	
a 事業費(H28年度決算見込)の執行内訳	需用費 563千円 役務費 17千円 委託料 5,544千円 使用料及び賃借料 2,337千円 合計 8,461千円					
指標名		単位	H28目標・計画 (H28実績見込)	H29目標・計画 (H29実績見込)	H30目標・計画 (H30実績見込)	最終目標・計画 目標年度
活 動	① 県・市指定文化財維持管理件数	件	33 (33)	33 (—)	34 (—)	34 H 32 年度
	②		()	(—)	(—)	H 年度
成 果	① 県・市指定文化財保護件数	件	33 (33)	33 (—)	34 (—)	34 H 32 年度
	②		()	(—)	(—)	H 年度

3. 事務事業の分析

必要性 (市が関与する必要性はあるか)	判定	<input checked="" type="radio"/> A 必要性が高い	<input type="radio"/> B 必要性がある程度認められる	<input type="radio"/> C 必要性が低い
		<input type="checkbox"/> 社会経済環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される <input type="checkbox"/> サービスの拡大や充実を求める意見・要望が増えている <input checked="" type="checkbox"/> 法令等により、市に実施が義務付けられている <input type="checkbox"/> 市が実施しないと、市民生活に深刻な影響が生じる <input type="checkbox"/> 民間が実施した場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で難しい <input checked="" type="checkbox"/> その他 <説明> 市民の文化財に対する認識向上に向け、文化財保護法・市条例に則り、文化財の重要性を周知するため、積極的に文化財を保護・公開していく必要がある。		
達成度 (事業の目標は達成したか)	判定	<input type="radio"/> A 目標よりも大きな成果が得られた	<input checked="" type="radio"/> B 概ね目標の成果が得られた	<input type="radio"/> C 目標とする成果が得られなかった
		<input checked="" type="checkbox"/> 活動指標の目標を達成した <input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の目標を達成した <input type="checkbox"/> 指標に表れない事項について目標を達成した <input type="checkbox"/> その他 <説明: 指標の達成状況及び改善等に関する達成状況を記入> 県・市指定文化財の維持管理を適切に行うことができた。 あさかみどころマップ等の配布や市ホームページでの紹介により、指定文化財の情報を提供した。		
留意点 (政策の立案・推進に際して)	<説明: 留意した点について記入> 思いやり: 誰もが文化財に親しめるように市ホームページでの情報提供等を通じ、周知活動に取り組んだ 参加と協働: 終塚古墳歴史広場の管理(花壇)についてはボランティアと協働して進めた 経営的な視点: 指定文化財の保存を後世に継続するため、適切な維持管理に努めた			
見直し余地 (事業の内容、実施手法等は適切か)	判定	<input type="radio"/> I 見直す余地がない	<input checked="" type="radio"/> II 見直す余地がある程度認められる	<input type="radio"/> III 見直す余地がある
		<input type="checkbox"/> 民間委託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある <input type="checkbox"/> サービスの対象、水準、内容を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 受益者負担のあり方について見直す余地がある <input type="checkbox"/> 実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 投入したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト圧縮の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> その他 <説明> 文化財の重要性を市民へ周知し、積極的に保護・公開していくために、新たな指定文化財の指定の検討を進めるとともに、ボランティア活動支援の継続や、市ホームページ等での情報提供の充実を図る必要がある。		

4. 今後の展開方針[課としての判断]

事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> A 市で継続実施 <input type="radio"/> B 休止・廃止 (実施時期: <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> C 民営化 (実施時期: <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> D 国・県に移譲 (実施時期: <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> E 終了 (実施時期: <input type="checkbox"/> H28年度まで <input type="checkbox"/> H29年度まで <input type="checkbox"/> H30年度まで)			
	成果の方向性	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小
投入資源の方向性	事業費	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小
	労働費	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小
今後の取組方針	見直しの方向性	<input type="radio"/> A 見直して継続 <input checked="" type="radio"/> B 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 民間委託・PFI・指定管理者等を今後導入・拡大 (実施時期: H 年度) <input type="checkbox"/> 業務プロセス改善 (実施時期: H 年度) <input type="checkbox"/> 対象・水準等の見直し (実施時期: H 年度) <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し (実施時期: H 年度) <input type="checkbox"/> 臨時・再任用職員等の活用を今後導入・拡大 (実施時期: H 年度) <input type="checkbox"/> 市民等との協働を今後導入・拡大 (実施時期: H 年度) <input checked="" type="checkbox"/> その他 (実施時期: H 29 年度)		
	方針 (次年度の改善内容等を含めた具体的な事業の展開方針)	・新たな指定文化財の指定の検討を進めるとともに、文化財の重要性の周知を市民に継続して行う。 ・ボランティア活動支援の継続・充実を図る ・市ホームページ等での情報提供の充実を図っていく。		